

# さんかく情報局

## ～6月は男女共同参画推進強調月間～

vol. 22

市では、毎年6月を男女共同参画推進強調月間として、男女共同参画センターでさまざまな事業を行います。



昨年に行われた「みなつきフォーラム」の様子

### 分科会

**時間** 10時30分から12時まで

**内容** 市内男女共同参画推進団体が分科会を担当します。聞いて役立つお金のセミナーや、見て触れて納得の女性目線の防災対策の展示など。

### 講演会とパネルディスカッション

**時間** 13時30分から15時30分まで

**講師** ファシリテーター 十時裕さん(株式会社アーバンデザインコンサルタンツ)

考える絵画展です。

### ②イクメン・カジダン写真展

九州各県に住む育児や家事を積極的に楽しむ男性たちの写真展です。新しい九州男児の姿が見えます。

**開催日** 6月中(日曜・祝日閉館)

**「さんかくゼミ」ほんまどっか!?メディアのウソ・ホント!」(全3回)**

テレビやインターネット

などのメディアから知らない間にあなたの脳に刷り込まれているのをご存知ですか。

第1回は、あの「世界のCMフェスティバル」のプロデューサーが、CMを使って目からウロコのおもしろい講座を開催します。

**テーマ** 「あなたの常識!非常識?CMに隠された真実!」

**開催日時** 7月4日(月)10時30分から12時まで

**講演テーマ** 「まちづくりのプロが伝授!まちと男女(ひと)がきずなを深める方法」

**パネリスト** 川上幸太さん(富行政区長)、田中三香子さん(教育委員長)、スター高橋さん(糸島ふるさと大使・タレント)

**ディスカッションテーマ** 「きずなつながら!今、わたしたちができること!やるべきこと!」

**定員** 100名

**申し込み** 不要

**託児** 無料(定員20人)

**その他** 館内ではふーど工房「しまうま」による産地にこだわった手作りお弁当や、市内福祉作業所の手作りお菓子などを販売。またファームパーク伊都国の花の苗をプレゼントします。

### センター展示

**①子ども絵画展「大人たちへの宿題」子どもたちの夢を叶えるために」**

市立神在・長糸・深江保育所の年長児に「ぼくとわたしの夢」を絵にしてもらいました。子どもたちが夢を叶えられる社会にするために、今、大人たちがするべきことを

**講師** ジャンクリスチャン・ブーヴィエさん(「世界のCMフェスティバル」プロデューサー)

**定員** 20名

**託児** 無料(定員20人)

※6月27日までに要申し込み

**申し込み・問い合わせ**  
ラポール  
※会場はいつでもラポール  
☎(322)2800

## 「人権映画上映会」開催

# 「ベルナのしっぽ」

(字幕付き)

～夏休みの思い出に家族で見に行きませんか～

糸島市人権センターにおいて、「ベルナのしっぽ」(字幕付き)を上映します。

この物語は心の目で子育てに挑戦した主人公しずくと盲導犬ベルナとの感動的な物語です。

夏休みの思い出に、親子で参加されてはいかがでしょうか。みなさんの参加をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

**日時** 7月30日(土)  
9時30分 開場  
10時 上映開始  
(1時間50分)

**場所** 糸島市人権センター3階  
(大会議室)

**入場料** 無料

**定員** 約200人



この物語は心の目で子育てをしたしずくと盲導犬ベルナの物語です

**問い合わせ**  
糸島市人権センター  
☎(322)5095  
FAX(322)5096  
jinken@city.itoshima.lg.jp

# こころコラム

## 人と人との関係づくり 日常のつぶやきから

人権・同和教育広報委員 笹淵隆広  
(心理カウンセラー・エッセイスト)

人間関係は、親しくなるほどわがままになる傾向があります。「これくらいなら大丈夫、許してくれるだろう」と一人よがりな考えで、自分の思い通りになるような気になったり、もし、そうならないときはイライラしたり、時には怒りが込み上げてくることもあります。

### 先

日、60歳代の女性から次のような話を聞きました。「夫が私を他人に紹介するときに『うちの婆さんが』と言います。私は、主人とは言っても『うちの爺さんが』とは言いません。なぜ、婆さんと言うのか聞くと、『婆さんやないか。嘘ではない』『孫も子どもたちもみんなそう呼んでいる

### 母

と娘の会話。  
娘「私は○○さんちの嫁と言われるとすごく腹が立つ。だって夫と結婚したのであって、○○家と結婚したのではない」「母」でも、ご両親や先祖がいらつ



ではないか。何を怒っているのか意味がわからん」つ

### 少

女は、「お父さんが私のことを『おちびちゃん』と呼びます。最近来た仔犬にも『ちび』と呼んでいます。何かスッキリしません」と怒っています。誰と比べてちびなのでしょう。うか。

### あ

る男性は、妻に「髪が薄くなったね」と気にしていることを言われた。だから、妻に「お前こそ最近太ったね」と言い返すと「あなたに言われたくない。なんて無神経な人なの?」と怒られました。

### 相

手の意見を受け入れられることは人間関係を円滑にするポイントの一つです。いきなり頭ごなしに否定されると自己防衛本能が働きますから、場合によっては、自分を守るために、つい攻撃的な言い方になることもあります。

### 少

年は、テストで七〇点をとったのに、母親から「頑張りなさい」と言われた。前が五〇点だったから褒めてもらえると、思ったのに、やる気をなくしたと落ち込みました。

### 言

葉は生きています。言った側は覚えていなくても、言われた側は覚えていて、多いもの。ときには言葉が暴力になることさえあります。言葉を発する時は、相手を傷つけないかどうか、一度考えて発したいものです。

